



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

www.aioinissaydowa.co.jp

**【業界初】メタバース空間「ROBLOX」で交通ルール学習ゲームを提供
～SAFE TOWN DRIVE の実現に向け、子ども向け交通安全学習ツールを提供開始～**

2025年8月5日

MS&ADインシュアランス グループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、株式会社モンドリアン（代表取締役：角田 拓志）とともに、メタバースゲーミングプラットフォーム「ROBLOX」内で利用できる交通ルール学習ゲーム「みんなでトライ！交通安全クエスト」を開発し、2025年8月より提供を開始します。

なお、「ROBLOX」内で交通安全を学べるゲームコンテンツの開発・提供は、損害保険業界初の取り組みとなります。

1. 背景

近年、子どもの交通人身事故件数は減少傾向にあるものの、2024年は686名の小学生が交通人身事故（死者・重症者数）に遭っています※¹。また、小学生における交通事故の55.6%が歩行中に発生している※¹ことから、正しい交通ルールを伝える交通安全普及活動は重要となっています。

その中で、教育コンテンツとして、エデュテインメント※²の市場規模は拡大しており、2030年度には120億ドルと予想されるなど、今後も成長が見込まれています。

そこで今般、より多くの子どもたちがゲームを通じて交通ルールを学ぶことで、交通事故削減につなげることを目指し、世界有数のメタバースゲーミングプラットフォーム「ROBLOX」内で利用できる「みんなでトライ！交通安全クエスト」を提供することとしました。

※¹ 内閣府「令和7年版交通安全白書 特集 通学路における交通安全の確保について」

※² 教育（Education）と娯楽（Entertainment）を組み合わせた造語で、遊びの中で学ぶ、楽しみながら学ぶことを目的としたコンテンツ

2. 概要

（1）「みんなでトライ！交通安全クエスト」について

「みんなでトライ！交通安全クエスト」は、現実の交通環境を模したメタバース空間内に、信号機や横断歩道などの交通インフラをバーチャルで再現しています。プレイヤーは歩行者として、仮想の町を移動し、ゲームを進行することで正しい交通ルールを学ぶことができる、学びと遊びを融合させた学習ツールです。昼夜の見え方の違いなど実生活で遭遇する様々なシーンを、事故リスクのない安全な環境下で疑似体験し、子どもたちの交通事故削減につなげます。



(2) 特長

- ①メタバース空間内で町を歩くことができ、手を挙げて交差点を渡るなど交通ルールを守ると得点となり、信号無視など危ない行動をとると減点となります。遊びながら交通ルールを学ぶことができる仕組みとなっています。



- ②夜間での視認性の悪さや、車から歩行者がどう見えるかを疑似体験することができます。



3. 今後の展開

当社は、自治体や教育機関、警察など、地域のパートナーとともに安全・安心な町づくりを目指す「SAFE TOWN DRIVE」の実現に向け、「みんなでトライ！交通安全クエス」をイベントや学校の授業で活用するなど、交通事故削減に取り組んでいきます。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組めます。

